令和５年度年間学習指導計画案

科目	論理国語	単位数	3単位：文系、スポーツコース 2単位：理系、衛生看護科	学年・学科・コース	２年・普通科・普通コース、スポーツコース ２年・衛生看護科
使用教科書	精選論理国語（東京書籍）			副教材等	なし

１．学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

評価の観点		
ａ．知識・技能	**ｂ．思考・判断・表現**	**ｃ．主体的に学習に取り組む態度**
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。

２．学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	評価規準	評価方法
4 5	ミロのヴィーナス	・具体例に注目して筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	○			・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	定期考査 授業態度 小テスト 課題
				○		・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、多面的・多角的な視点から評価している。	
					○	・芸術における筆者の論の進め方を捉え、芸術に対する見方を積極的に深めようとしている。	
6 7	相手依存の自己規定	・具体的な事例と筆者の意見の関係に注意して読み、言語と自我の構造について考える。	○			・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	
				○		・題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。	
					○	・筆者の意見と具体例の関連性を整理・分析して自己把握についての考えをまとめ、他者に伝えようとしている。	
8 9	科学的「発見」とは	・本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	○			・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	
				○		・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。	
					○	・中心的主張と事例の関係、「問い」と「主張」という文章の構造を理解し、学習課題に沿って科学的視点に立った、ものの見方や考え方を培おうとしている。	

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
１０ １１	メディアの変容	・挙げられている事例と筆者の分析の関係に注意して読み、人間関係の在り方について考えを深める。 ・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。	○			・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	定期考査 授業態度 小テスト 課題
				○		・関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。	
					○	・筆者の論じる社会の変化と人間関係の分析を理解し、人間関係を論じる二つの文章の共通点・相違点を考察して、人間関係の在り方について自分の考えを深めようとしている。	
１２	「リスク」と「リスク社会」	・対比に注意して論の展開をつかみ、「リスク」という概念について理解を深める。	○			・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	
				○		・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。	
					○	・ベックとルーマンの各記述から中心的主張を捉えて要約し、学習課題に沿って現代における「リスク」について具体的に考え、話し合おうとしている。	
1	消費されるスポーツ	・筆者の提示する問題を読み取って整理し、メディアとスポーツの関係について理解を深める。	○			・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	定期考査 授業態度 小テスト 課題
				○		・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。	
					○	・スポーツとメディアという社会事象の分析を通した筆者の主張を読み取り、スポーツについて具体例を挙げながら、自分の考えをまとめようとしている。	
2	日本の美意識	・図を適切に参照し本文中の対比を捉え、日本と西欧の美意識の違いを理解する	○			・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために語感を磨き語彙を豊かにしている。	
				○		・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。	
					○	・二項対立の論理展開を理解し、日本人の美意識と生活行動の関連性について、自分の考えを深めようとしている。	
3	地図の想像力	・提示されている地図に注目して論の展開を押さえ、地図に対する筆者の考えを読み取る。	○			・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	
				○		・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。	
					○	・近代的思考による科学主義的な地図観を理解し、身近な地図から描き手の目的や意図とその工夫を読み解こうとしている。	